



真庭商工会報



キャンドルファンタジー

露天風呂番付西の横綱として知られる砂湯では、年末にキャンドルファンタジーが開催されます。626本のキャンドルが点灯され、湯けむりの中、幻想的な世界に包まれます。夜には花火も打ち上がり、キャンドルの灯りと夜空に映る花火との共演をお楽しみいただけます。



会長年頭挨拶・新会員紹介P2
真庭市長・新庄村長 年頭挨拶P3
経営支援事例P4~5
支援の広場P6~7

専門家の声P8
役員・商業・工業部会合同視察研修	...P9
求人情報P10~11
告知 ほかP12

新年のご挨拶



真庭商工会
会長 山下 豊

新年あけましておめでとうござい
ます。

皆様にはご家族お揃いで希望に満
ちた新年をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

平素は商工会の事業に格別のご支
援、ご協力を賜わり、誠に有難く心
から感謝申し上げます。

昨年もまた関東地方など全国各地
で大きな災害が頻発しました。地球
温暖化の影響か、何十年に一度と言
われる大雨が毎年のように各所で降
り、甚大な被害をもたらしております。

倉敷真備地区を始め、県内の被災地
もまだまだ復旧途上です。

災害に強い国土造りの必要性を痛感
するとともに、今年こそは災害のな
い穏やかな一年となるようお祈りい

たします。

さて世界は、米中貿易戦争や英国
のEU離脱、相変わらず不安定な中
東地域、日韓関係等々、これでもか
というほど問題は山積みですが、辛
うじて危うい均衡を保っております。

一方国内経済は、険悪な米中関係
や日韓関係の影響で、一部の製造業
や観光産業の業績に陰りが見えるも
の、比較的堅調に推移しており、
10月から上がった消費税は、中小規
模事業者に大きな負担を掛けてはお
りませんが、懸念した程の消費の落ち
込みもなく、何とか無事スタートし
たようです。

真庭商工会では昨年11月、商業部
会、工業部会合同で東京晴海プロジェ
クトの視察研修会を実施いたしまし
た。ご存知の通り、オリンピック開
催に合わせて建築、展示される真庭
市産のCLTを使用した施設で、世
界的な建築家、隈研吾氏の設計によ
るものです。

真庭商工会では、この施設を今年の
秋の展示会後、真庭へ移築して頂く

よう他の団体と共に、市へ陳情いた
しました。議会や市民の中には未だ
に異論はあるようですが、実際に建
物を目の当たりにすると、高層ビル
群の中にあるにも関わらず、大変存
在感のある、蒜山の新しいランドマー
クに相応しい優れた建物で、期待は
益々高まりました。

勿論安くはない費用ですが、蒜山地
域の観光の目玉として、蒜山地域だ
けでなく湯原や新庄村等近隣地域の
観光始め商工業の発展、地域活性化
に役立つものと確信いたしております。

また、そうなるよう商工会も全力で
努力していく所存でございます。手
をこまねいている内に過疎化はまし
ます進み、地域は疲弊してきていま
す。果敢に挑戦する事業家精神こそ
が今必要とされているものだと思います。

真庭商工会は今年もそういう事業者
の皆様をしっかりとサポートしていき、
3年連続して会員数が増えるよう頑
張っていきます。皆様の益々のご支
援、ご協力をよろしくお願いいたし
ます。

終わりに皆様のご多幸ご健勝、事
業の益々のご発展、ご繁盛をお祈り
し年頭のご挨拶いたします。

新会員さん紹介(受付順・敬称略)

令和元年5月～9月

▼落合地区

森田 純史

(一財)真庭スポーツ振興財団
101-1-abo(曾根朋浩)

▼久世地区

八剣伝久世店(沼田裕樹)

LUFFT株式会社

ナマステアガン(則本 優)

▼勝山地区

居酒屋たまり(下山正治)

▼蒜山地区

高崎国際特許事務所(高崎健一)

蒜山民宿 樺庵(杉本 晃)

▼新庄地区

呑み処のとろ(稲田 繁)

清川昭浩

新年のご挨拶



真庭市長
太田 昇

新年あけましておめでどうございませう。皆様方におかれましては、希望にあふれる輝かしい新年を迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日頃より本市の商業力を賜り、本市が掲げる「二回の経済」の確立に向け、大きく寄与されており、市政各般にわたり深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



新庄村長
小倉博俊

新年あけましておめでどうございませう。真庭商工会の会員並びに関係者の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より、地域経済・産業の振興に多大な役割を果たしていることに敬意を表しますとともに、村政運営に対し深くご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、本市においては一昨年、持続可能な開発目標であるSDGsの達成に向けた優れた取組を行う都市として「SDGs未来都市」に、またその取組自体も先導的なものとして「自治体SDGsモデル事業」に選定されております。「中山間地域における分散型モデル地域」人口減少抑制と年齢構成の偏在の解消「さら」に「地域エネルギー自給率100%」に向けた取組を強化し、独自の観光事業の促進など「回る経済」を確立してまいります。SDGsの取組は、行政だけでなく広く市民、市内事業者の皆さまと一緒に取り組むべく、「真庭SDGsパートナー」としてご参加いただき、真庭市の永続的発展を目指したいと考えております。

さて、本村では「まち・ひと・しごと総合戦略」等に基づき、地方創生に関する各般の取組について、それぞれの目標の達成に向かって施策を進めているところです。

旭川の源流に位置し、美しい水をはじめ豊かな資源に恵まれた本村では、農業や林業といった第一次産業を基盤とした地域振興が重要であると認識の下、それぞれ村民の代表者を含む関係者からなる活性化委員会を設置し、農業・林業の将来像について議論を進めてきました。これからも実施計画の実行に取り組みます。

観光面では、真庭観光局が発足し、真庭地域の観光振興にも一層の発展が期待されます。本村においても旧出雲街道の町並みを活かした街づくりのため、桜の育成環境の整備と併せて古民家を改修した宿泊施設「須貝邸」をオ

が進み、地方の経済規模は縮小してまいりませう。SDGsの理念のもと、人づくり、魅力ある地域づくり、経済の循環といった持続可能な地域発展に取り組まなければなりません。

真庭商工会主催の「まにわ創業塾」では毎年、受講者が募集人数を超過するなど起業への関心が高まり起業マインドが醸成されつつあります。そのような中で今年度、「わくわく地方生活実現会議」で東京から地方に移住し就業・起業する方を対象に支援しております。その成果として東京圏在住の方、1名の真庭市への移住・起業が決まりました。このことは、真庭で暮らすことの魅力が十分にあることを示すものであり、今後も移住者のみならず市内の若者や女性が活躍する社会の実現に向け、真庭商工会と連携して支援してまいりませう。

現在、東京都中央区晴海に設置され

ブンしました。また、リニューアルした道の駅「がいせん桜新庄宿」においても、新商品の開発をはじめ、お客様に「層満足」いただけるよう様々な工夫を凝らしているところです。また、ブランドデザイン策定、事業主創出事業といった取組により、入り込み・滞在人口を拡大し、がいせん桜通りをはじめとする村内の賑わい創出、ひいては地域全体の振興が実現するよう、真庭観光局とも連携しつつ取り組んでまいりませう。

また、学校教育は最重要課題の一つと認識しており、昨年4月からこれまでの「連携」を越えるものとして小中一貫教育を実施しております。地域に根差した特色ある教育を目指し、学校・保護者・地域が一体となった取組の充実にも努めてまいりませう。

各施策の取組みのおかげで本村の人口は社会増が続き、減少傾向に一定の

ているCLTパビリオン棟等ですが、東京オリンピック・パラリンピック終了後、解体された後、真庭市への移築に向け取り組んでおります。この施設を真庭市全体の観光振興、商工振興の活性化につなげてまいりませう。

人口減少、少子高齢化が進む中、課題は多くありますが、未来志向で志が高く持ち、課題解決に果敢に挑戦し続けることで、道は必ず拓かれるものと確信しております。今後も引き続き、人や企業を惹きつける「魅力ある真庭」、「未来につながる真庭」、そして1000年先まで見据え、存続しつづける真庭を築いていこうではありませんか。

歯止めがかりつつある状況ですが、この流れを継続できるよう、冒頭に掲げた戦略等の目標達成に向けて適時・適切な施策を実施することにより、小さな村ならではの特色と活力のある誰もが幸せを感じる村づくりを、高齢化・人口減少と厳しい時代ではありますが希望と新しい発想でもって、村民と共に全力で進めてまいりませう。その際には、何卒、真庭商工会の皆様方には一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本地域の振興と発展に大きな役割を担っておられます真庭商工会の更なるご繁栄と、皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

真庭商工会の 経営支援事例を紹介します

各種専門家派遣制度

真庭商工会 北房支所

地域資源を活かして地域を世界につなげたい

会社概要

代表者の姜 侖秀(カン ユンス)氏は韓国出身で、真庭の自然や環境にはれ込み移住、真庭市地域おこし協力隊となり、真庭市の北房地域の担当に着任しました。その際、地域の特産品なのに売ることのできない規格外の梨を見て、幼い頃お母さんが作ってくれた、すりおろした梨入りキムチを思い出しました。この気付きをもとに地域資源を活かしたキムチ製造販売会社「株式会社ふ」を平成29年8月に立ち上げました。



支援先企業概要

活用した支援：各種専門家派遣制度
事業所名：株式会社ふ
代表取締役：姜 侖秀
事業内容：キムチ販売
所在地：真庭市下皆部415-1

自社商品開発までのストーリー

姜氏はまず、協力隊時代に意気投合し、イベントなど一緒に行っていたお母さんグループ「北房生活交流グループ」と協同し商品開発を進めようと考えました。それは同グループが北房地域で40年にわたり加工食品を作っており、これまで培った経験と知識は商品開発の大きな力となると確信を持っていたためでした。

そこから、自身の母国である韓国から30人しかいないキムチづくり名人を招き、本場のレシピを伝授してもらうなど、約2年間、韓国の名人と北房のお母さんたちが交流を繰り返して、日本の野菜に一番合うキムチの作り方を研究しました。

こうした国際交流から生まれたのが自社商品「北房キムチ」です。



姜さんが活用した商工会の支援メニュー

商工会には、創業時から支援を受けており、「北房キムチ」「北房キムチの素」の販路開拓に関しても、専門家派遣制度を活用し販売促進計画の作成、パッケージデザイン等の開発に係る補助事業活用のための申請書(小規模事業者持続化補助金)作成など、多くの支援を受けられました。現在も継続的に専門家による窓口・巡回個別相談会を活用し、事業の更なる発展を目指しています。



今後の展望

「北房キムチ」は現在、真庭地域内の小売店をはじめ、インターネットで販売しています。そして、令和元年10月に旧北房中央保育園の建物を活用した「旅人食堂」がオープンしました。韓国からパティシエを雇い、韓国のかき氷や、地域で収穫された野菜、果物をオリジナル天然酵母パンで挟んだサンドイッチを常時提供しています。他にも海外の旅人から母国の家庭料理のレシピを教してもらい、それに北房地域の食材を使用して提供するなど、国際色豊かな食堂となっています。

今後は、焼き立てパンの販売、蒜山ジャージー牛乳を使用したジャムなどの販売を計画しており、食を通じた異文化交流の場を目指しています。

自社の事業・販売拡大だけでなく、北房地域活性化に向けた取組みなど、ますますの躍動が期待されます。



URL

<https://www.hokubo-kimchi.com/>
<https://tabibito-shokudo.jp/>

インバウンド需要に対応した新サービス実施に伴う メディアミックスによる効率的な販路開拓

支援先企業概要

活用した支援策：平成30年度

真庭市ふるさと名物支援金

事業所名：ひるぜんワイン有限会社

代表取締役：植木 啓司

事業内容：ワイン製造業

所在地：真庭市蒜山上福田1205-32



会社概要

「ひるぜんワイナリー」の名でも知られる同社は、蒜山産ヤマブドウを使ったワイン・ジュース・ジャム等を生産する醸造業者で、農業生産法人として自らヤマブドウを生産する農業者でもあります。開業当初からヤマブドウを使った商品を製造しており、果汁仕込みで発酵させ醸造したワイン「山葡萄・ロゼ」は、日本の権威ある賞ジャパン・ワイン・チャレンジで金賞を受けた銘品です。ワイナリーにはワインセラーやレストラン&カフェが併設されており、ワインに合う地元食材が出迎えてくれます。

課題

蒜山産ヤマブドウ100%の商品をより高付加価値商品とし、収益を伸ばすためには、耕地面積の拡大と収穫量の安定も必要ですが、それ以外にも、販路開拓の取組みも課題となっており、とりわけ、当社施設の活用も含め、閑散期の観光客誘致に大きな課題がありました。

取組み内容

今回の事業では、販路開拓に主眼を当て、ヤマブドウという地域資源そのものの多角的利用を考え、収穫体験を柱としたサービスを実施し、観光客の集客に努めました。当社が考案したサービスを周知するため、支援金を活用して既存ホームページの大胆なリニューアルを行うとともに、外国人向けに英語対応に改修し、「特別なワインを自らで作る」という演出を図りました。これにより「ヤマブドウ」に対する当社の取組みを広く知ってもらうことが出来、収穫体験への参加者増などを図ることができました。



成果

今回の取組みにより、費用の面からも後回しになっていたホームページのリニューアルを少ない自己負担で行うことができ、同社の事業推進に大きな成果を発揮しました。サイト閲覧数、収穫体験参加数も順調に伸びています。

今後の展望

依然として、耕地面積の拡大や収穫量の安定といった農業面での問題点はありますが、商業面、つまり販路開拓等の取組みは順調に伸びており、次なる取組みに向けて、お客様はもとより従業員に対しても様々な提案や問いかけを行って行きたい。



支援の広場

労働保険の成立手続はお済みですか？

パート・アルバイトを含む労働者を1人でも雇っている事業場は、労働保険への加入が法律で義務づけられています。

労働保険事務組合へ事務処理委託のメリット

- メリット 1** 労働保険事務を事業主に代わって処理しますので、事務の手間が省けます。
- メリット 2** 労働保険料の額にかかわらず、労働保険料を3回に分割納付できます。
- メリット 3** 労災保険に加入することができない事業主や家族従事者なども、労災保険に特別加入することができます。

労働保険事務にお困りの事業主の方は、商工会へ事務委託をお勧め致します。
お気軽に真庭商工会へご相談ください。

岡山県の最低賃金

833円

令和元年

10月2日～

効力発生

詳しくは岡山労働局賃金室(086-225-2014)または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

令和元年9月2日付 官報に公示

令和2年より 高年齢労働者も 雇用保険料の 適用対象になります

これまで高年齢労働者(満64歳以上)の方は、雇用保険料が事業主負担分及び被保険者負担分ともに免除となっておりましたが、法改正に伴い、令和2年4月1日からは雇用保険料の適用対象となります。事業主及び被保険者自身も雇用保険料の負担が必要となりますのでご注意ください。